

地域プライマリケア講座

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	井階 友貴	平成21年4月～在職
助教	武藤 理	平成28年5月～現職
助教	奥津 理彦	令和2年4月～現職
助教	安原 大生	令和3年4月～現職

2. 研究概要

研究概要

地域医療における医学生、初期研修医、後期（専門）研修医の教育
 家庭医、在宅医の養成プログラム
 地域医療のシステム構築に関する研究
 医師不足地域における効果的な医療支援システムの研究
 診療所と地域病院の連携に関する教育
 在宅医療におけるプライマリケアチームの介入効果についての疫学的調査^{****}
 ソーシャルキャピタル醸成を意識した地域社会参加型研究^{****}

キーワード

家庭医療、プライマリケア、総合診療医、地域医療、地域医療再生、医師不足、健康のまちづくり

業績年の進捗状況

特色等

医学生・看護学生に地域医療の魅力を広くアピールする目的で開催している「夏だ！海と地域医療体験ツアーin 高浜」には全国から定員以上の応募があり年々規模を拡大している。
 本学附属病院救急部・総合診療部との連携から高浜町和田診療所・JCHO若狭高浜病院は「救急に強い家庭医」養成後期研修コースの関連施設ともなっている。救急部・総合診療部と連携したテレビ会議システムを用いたカンファレンスや教員の連携による直接指導が行なわれるなど、地域医療における総合医の重要性を見据えた教育は他施設のモデルともなりつつある。
 当講座は研究・教育活動に加えて医療過疎地域の医療再生や健康のまちづくりという使命も帯びている。行政との連携においては地域医療ワーキンググループ・プロジェクトチームへの参加、住民に対しては医療問題啓発を目的とした地域医療フォーラムを定期開催し、地域のソーシャルキャピタルを醸成するためのアクションリサーチをともに推進している。さらに地域中核病院との医療連携・教育連携を進めることにより、行政・住民・医療機関と共同した医療再生を目的としている。

本学の理念との関係

地方における医師不足問題は福井県においても例外なく深刻な陰を落としている。さらに、地域の問題は2025年問題や消滅可能性都市等、地域そのものの問題へと移行している。その解消に向けた方策の研究はこれまで一方的に医師を派遣する側であった大学病院に課せられた使命でもある。今回の全国的にも類を見ない自治体による寄附講座の設立は、高度医療教育機関としての大学病院が地域に貢献できる役割を検証し実践する初の試みといえる。この寄附講座の研究は全国の危機に瀕している地域医療、あるいは地域そのものの再建に光をあてるものとなる。

3. 研究実績

区分		総数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
		2016～2021年分	2022年分	2016～2021年分	2022年分
和文原著論文	ファーストオーサー	1	0	—	—
	コレスポンディングオーサー	0	1	0(0)	2.485(2.485)
英文論文	コレスポンディングオーサー	0	1	0(0)	2.485(2.485)
	その他	1	1	0.69(0.69)	0.358(0.358)
	合計	1	2	0.69(0.69)	2.843(2.843)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

2291001

Yohei Kamikawa, Osamu Mutou, Hiroyuki Hayashi, Osamu Mutou: Equivalence of the top-down manoeuvre and bottom-up manoeuvre in speed and accuracy of identifying the cricothyroid membrane: a prospective randomised cross-over study, BMC Emergency Medicine, 23, 9, 202303, DOI: 10.1186/s12873-023-00796-9, #2.485

2291002

Hidenori Onishi, Yasutaka Mizkami, Hiromasa Tsubouchi, Takeshi Hirobe, Takahiro Kishimoto, Ryoko Ikeda, Rumiko Shimizu, Chiizu Kawahara, Akino Niwa: Prevalence and Risk Factors of Frailty Using Fried Frailty Phenotype Questionnaire among Older People in a Depopulated Area: A Cross-Sectional Study, International Journal of Gerontology, 16(3), 231-236, 202207, DOI: 10.6890/IJGE.202207_16(3).0012, #0.358

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(3) 和文：著書等

a. 著書

2291003

井階 友貴: 赤ふん坊やと学ぶ！地域医療がもっと楽しくなるエッセンス, 株式会社金芳堂, 20220910

b. 著書（分担執筆）

2291004

武藤 理: 救急外来・当直で魅せる 問題解決コンピテンシー, 南山堂, 20220401, 978-4-525-41221-0

c. 編集・編集・監修

業績一覧

- (4) 和文：論文等
- a. 原著論文（審査有）
 - b. 原著論文（審査無）
 - c. 総説
 - d. その他研究等実績（報告書を含む）
 - e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

- a. 招待・特別講演等
- b. シンポジスト・パネリスト等
- c. 一般講演（口演）
- d. 一般講演（ポスター）
- e. 一般講演
- f. その他

(2) 国内学会（全国レベル）

- a. 招待・特別講演等
- b. シンポジスト・パネリスト等
- c. 一般講演（口演）
- d. 一般講演（ポスター）

2291005

井階友貴：世代間交流と地域一体感の醸成までを目指した公認町民体操「赤ふん坊 や体操」のオンライン化の取り組み，第13回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会，202206

- e. 一般講演
- f. その他

(3) 国内学会（地方レベル）

- a. 招待・特別講演等
- b. シンポジスト・パネリスト等
- c. 一般講演（口演）
- d. 一般講演（ポスター）
- e. 一般講演
- f. その他

(4) その他の研究会・集会

- a. 招待・特別講演等
- b. シンポジスト・パネリスト等
- c. 一般講演（口演）
- d. 一般講演（ポスター）
- e. 一般講演
- f. その他

(C) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者
----	-----------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
----	---------	-------	------	------	------	---------

区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	量・質混合アクションリサーチによるオンラインのつながり・支え合いの醸成手法の開発	井階 友貴		20210401-20240331	¥130,000

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
----	-----	-----	------	------	------

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
----	-----	-----	------	------	------

(B) 奨学寄附金

受入件数	0
受入金額	¥0

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
----	---------	-----	-----	-----

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本内科学会	一般会員	井階 友貴
日本在宅医学会	一般会員	井階 友貴
日本プライマリ・ケア 連合学会	代議員	井階 友貴
日本地域創生学会	一般会員	井階 友貴
日本内科学会	一般会員	武藤 理

(C) 座長

国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長(主査)・委員 の別	氏名	査読編数

(E) その他